

各 位

2023年11月6日  
SBI EVERSPIN 株式会社

**業界最高水準 2,000 万円補償のサイバー保険特典付き  
脆弱性診断サービス「アドバンスト・プラン」提供開始のお知らせ**  
～SBI EVERSPIN・SBI 損保・あいおいニッセイ同和損保の3社連携による提供～

SBI EVERSPIN 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：尹 慈明、以下「当社」）は、この度、SBI 損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：五十嵐 正明、以下「SBI 損保」）及びあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：新納 啓介、以下「あいおいニッセイ同和損保」）との3社連携により、「サイバーセキュリティ保険<sup>(注1)</sup>」を特典とする脆弱性診断サービス「アドバンスト・プラン」を、2023年11月6日より提供を開始いたしますので、お知らせいたします。



当社が「アドバンスト・プラン」の診断特典として提供する「サイバーセキュリティ保険」の支払限度額 2,000 万円は、脆弱性診断サービスに付帯するサイバー保険として業界最高水準<sup>(注2)</sup>です。

■ 「アドバンスト・プラン」の診断特典として提供される「サイバーセキュリティ保険<sup>(注1)</sup>」の補償内容



**「アドバンスト・プラン」診断特典として、サイバー保険を提供  
～【業界最高水準】費用損害・賠償損害を合計2,000万円まで補償～**

費用損害対象			
<p><b>事故対応費用</b></p> <p>事故の対応のために要した電話・ファクシミリ・郵便等の通信費用やコールセンター会社への委託費用等</p>	<p><b>事故原因・被害範囲調査費用</b></p> <p>事故の原因や被害範囲の調査・証拠保全のためにあらかじめ保険会社の承認を得て負担する費用</p>	<p><b>見舞金・見舞品購入費用<sup>(注2)</sup></b></p> <p>謝罪のための見舞金・見舞品購入等についてあらかじめ保険会社の承認を得て負担する費用</p>	<p><b>サイバー攻撃調査費用<sup>(注3)</sup></b></p> <p>サイバー攻撃の有無を判断することを目的とした、外部機関による調査やネットワークの切断等にかかる費用</p>
<p><b>広告宣伝活動費用</b></p> <p>謝罪のための社告・会見等に要する費用および事故の再発防止対策、危機管理改善を施した旨の宣伝・広告に要する費用</p>	<p><b>法律相談費用</b></p> <p>事故への対応に関して行う法律相談の対価として、法律事務所または弁護士に対して支払う費用</p>	<p><b>コンサルティング費用</b></p> <p>外部のコンサルタントを起用した場合のあらかじめ保険会社の承認を得て負担する費用</p>	<p><b>賠償損害も合わせて対象！</b></p> <p>損害賠償金 権利保全行使費用 争訟費用 訴訟対応費用<sup>(注4)</sup></p>

(注1) 本保険は、あいおいニッセイ同和損保を幹事保険会社とし、同社とSBI損保との共同保険として引き受けます。

(注2) 被害者が個人の場合は1名1,000円、法人の場合は1法人5万円を限度とします。

(注3) 実際に生じた調査費用に対し、80%を乗じた金額を保険金としてお支払いします。

(注4) 1請求・保険責任期間中1,000万円を限度とします。

サイバー攻撃の手口は日々巧妙・複雑化しており、企業が完全に回避・防御することは困難な状況にあります。また事業規模・業種を問わず、さまざまな企業がサイバー攻撃の標的となっているため<sup>(注3)</sup>、経営におけるサイバー攻撃対策の重要性は高まっています。

サイバー攻撃を受けた場合、損害賠償や復旧への費用等は相当にかかりますが、その損害を補償するサイバー保険の普及率は7.8%にとどまっており<sup>(注3)</sup>、多くの企業がリスクを抱えながら事業を行っている状況にあるといえます。

このたび当社が提供開始する脆弱性診断サービス「アドバンスト・プラン」は、ホワイトハッカーで構成されたチームがシステムにおける脆弱性を、攻撃者から企業さまを守る観点のみならず、システム開発者、管理者、保守点検者の多角的な視点で診断を行い、発見したセキュリティ脆弱性に対して企業さまに必要な守る技術や手法等をご提案するサービスです。

SBI 損保及びあいおいニッセイ同和損保が提供する「サイバーセキュリティ保険」は、被害件数が高水準で増加しているランサムウェア被害を受けた企業の約30%が、復旧費用に1,000万円以上かかったという調査結果<sup>(注4)</sup>をもとに、賠償損害、費用損害を合計2,000万円まで補償するよう設計しています。また、本保険は診断箇所だけでなく、対象企業の事業活動において発生したサイバー攻撃や情報漏えいについて幅広く補償します。本保険の提供により、当社から脆弱性診断を受けた企業さまの方が一層のリスクを手厚く補償するとともに、脆弱性診断後も当社による再診断やサイバー保険の提供などを通じて、お客さまが安心して一番大切なサービスに集中できるようサポートいたします。

当社は、最先端のセキュリティ技術に関する絶え間ない研究及び長年のセキュリティ脆弱性診断によって培ったノウハウを活用して、日々進化するハッキングなどの不正アクセス被害からお客さまを守り、安心してデジタル環境を利用できる、セキュアな社会の実現を目指しています。今後も、SBIグループ内外のシナジーならびにオープンアライアンスを活用して、お客さまへの高水準のサービスを提供してまいります。

(注1) 本保険は、あいおいニッセイ同和損保を幹事保険会社とし、同社とSBI損保との共同保険として引き受けます。

(注2) 脆弱性診断サービスに付帯するサイバー保険として、賠償損害・費用損害を限定せずに2,000万円まで補償する保険は業界初(2023年11月SBI損保、SBI EVERSPIN調べ)

(注3) 一般社団法人 日本損害保険協会「サイバー保険に関する調査2020」より

[https://www.sonpo.or.jp/cyber-hoken/data/2020-01/pdf/cyber\\_report2020.pdf](https://www.sonpo.or.jp/cyber-hoken/data/2020-01/pdf/cyber_report2020.pdf)

(注4) 警視庁「令和5年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」より

[https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R05\\_kami\\_cyber\\_jousei.pdf](https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R05_kami_cyber_jousei.pdf)

サイバー保険特典付き脆弱性診断サービス「アドバンスト・プラン」に興味・関心をお持ちの企業さまは、下記お問い合わせフォームよりお気軽にご連絡ください。

お問い合わせフォーム：<https://www.sbieverspin.com/service/contact>

### SBI EVERSPIN 会社概要

会社名 : SBI EVERSPIN 株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 尹 慈明  
所在地 : 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号  
設立 : 2018 年 8 月 21 日  
資本金 : 5,000 万円  
株主構成 : SBI グループ 70%  
URL : <https://www.sbieverspin.com/>

### SBI 損保 会社概要

会社名 : SBI 損害保険株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 五十嵐 正明  
設立日 : 2006 年 6 月 1 日  
資本金 : 110 億円  
本社 : 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号  
URL : <https://www.sbisonpo.co.jp/>

### あいおいニッセイ同和損保 会社概要

会社名 : あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 新納 啓介  
設立日 : 1918 年 6 月 30 日  
資本金 : 1,000 億円  
本社 : 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1  
URL : <https://aioinissaydowa.co.jp/>

以上

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問合せ先 :

SBI EVERSPIN 株式会社 [contact@sbieverspin.com](mailto:contact@sbieverspin.com)